

年 度 評 価 シ ー ト (令和元年度)

課名 障害福祉企画課

施設の名称 静岡市清水うみのこセンター	指定管理者名 社会福祉法人 静岡市しみず社会福祉事業団	
1 履行状況		
業務仕様書及び事業計画書に従って概ね適切に履行されている。		
(1) 維持管理業務		
①危機管理、防災対策		
<ul style="list-style-type: none"> ・ 防災マニュアルに則り、定期的に避難訓練を実施した。 ・ 安否コールシステムにより非常時の連絡体制を確保した。 ・ 施設で発生したヒヤリハット事例の集積と検証により、事故の未然防止に努めた。 		
②建物・設備等の保守管理業務		
<ul style="list-style-type: none"> ・ 第三者による保守・管理等の業務が適切に実施された。 ・ 老朽化等に伴う設備修繕や安全対策として随時修繕を実施した。 ・ 定期清掃年4回に加え、職員による環境整備を年12回実施した。 		
(2) 施設利用者数 定員：なし		
	登録者数	延利用者数
平成30年度	197人	5,657人
令和元年度	197人	5,142人
※令和2年3月は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、市からの要請に基づき、事業を休止したことから、昨年度と比較し延べ利用者数が減少した。		
(3) 事業実施状況		
①施設運営関係		
<ul style="list-style-type: none"> ・ 利用者の入退所に係る手続等の事務が適正に行われた。 ・ 職員を各種研修会に派遣し、職員の資質向上に取り組んだ。 ・ こども園等への訪問支援の回数の増加や、新たにあそびの広場、ぱすてる広場からの紹介児の受け入れを行うなど、関係機関との連携強化を図った。 		
②利用者支援関係		
<ul style="list-style-type: none"> ・ 歳児ごとの悩みに迅速に対応する体制を整え、きめ細やかな支援に取り組んだ。 ・ 新たな取組として2歳児クラスの活動終了後に食事しながら懇談する「おしゃべりランチ」を行うなど相談しやすい状況づくりに努めた。 ・ 親同士の交流会は、テーマを決めて開催し、参加者が話すポイントが明確になり、参加者が増加した。 		

2 市民（利用者）からの意見・要望の内容とその対応状況の評価（クレーム対応 等）
利用者からの意見・要望については随時受付し、対応及び今後の再発防止に向けた取組みを行っている。

3 市民（利用者）へのアンケートや満足度調査の状況評価

(1) 市民アンケート

本施設は、障がいのある児童が通所して療育支援を受ける施設であるため、利用者が限定されており、広く市民一般を対象としたアンケートは実施していない。

(2) 利用者満足度調査

施設利用者に対して年1回満足度調査を行っている。平成30年度の調査結果は、各項目について「はい」「まあまあ」の割合が90パーセント以上の高い満足度を得ることができた。利用者の多くにとって適切な施設運営がなされていると判断できる。意見・要望についても、保護者説明を行うなど十分な対応がなされている。

4 指定管理者の経理状況の評価

指定管理業務についての収支状況については、概ね予算のとおり執行されており良好である。必要な教材をすぐに購入するのではなく、個々の児童に合わせて段ボールなどの身近な資材で手作りするなど工夫して経費削減に取り組んでいる。また、法人全体として照明器具のLED化やコピー使用簿を導入するなど、経費削減に対する取組みが行われている。

5 総括的な評価（課題事項・指摘事項及びそれらの改善状況 など）

前年度事務事故発生の有無	無
前年度モニタリング調査における改善協議事項の有無	無

3月に新型コロナウイルス感染症拡大防止のために事業を休止したが、事業は概ね計画のとおり実施されており、良好な結果であった。

施設の保守・点検等は必要な維持管理が適宜なされている。

職員研修において多様な研修が実施された。

財務運営についても、概ね予算通りの執行となり健全な状態である。

利用者アンケート結果については良好な結果が得られており、質の高いサービス提供が行われていると評価できる。

ペアレントトレーニングや療育相談を実施するとともに、「おしゃべりランチ」など新たな取組を進め、保護者から高評価を得るなど、利用者に寄り添ったサービスが提供されている。

今後も利用者の意見を随時取り入れ、引き続き良好な施設運営を維持していくよう努めていただきたい。